

第1北部地区社協

桜木町から大岡川を南西に下る第1北部の地域は、分区したお隣り西区と連なって中区の文化・商業の要の地でした。近年は野毛界隈を筆頭に飲食店が増え続け、古くから営む商店はマンションに形を変えるなど、後継に悩む世相をあらわしています。

そんな中で遊び場もわずかなこの地の子どもたちを、親と子の絆、触れ合う機会の少ない高齢者とつなげていきたい思いから、「食事会」や「バスハイク」などを通して交流を図ろうとしています。

毎年恒例で開催されている『親子ハイキング』の様子について、地区スポーツ推進委員連絡協議会会長の米山 満さんに伺いました。

「家族みんなで参加しやすいよう、ベビーカーを押すお母さんや、急な登り道が体力的に難しい高齢者に対しては平坦な道、若いお父さんや元気な子どもたちには険しい山道など、コース設定を工夫しています。地区社協の役員たちは平坦なコースを行く人がほとんどだけど、最近はこっちのコースでも十分つらいね。ゴールでは、みかん狩りと、スポーツ推進委員・青少年指導員が準備

したお餅つきをします。小さな子どもたちにとっては初体験だけど、秋の青空の下、1北の子どもたちの未来を願う大人に囲まれ、安心して楽しんでいる様子がとても印象的でしたね。」



第1北部地区の地域

赤門町、内田町、黄金町、桜木町、野毛町、初音町、花咲町、英町、日ノ出町、宮川町

第3地区社協

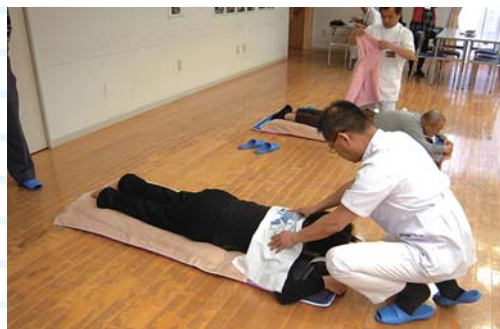
東京湾、房総半島から遠く秩父、丹沢の山々を360度見渡すことができる、丘と緑に囲まれた住宅地で、港の見える丘公園、外国人墓地、山手西洋館、ビール・クリーニング・君が代の発祥地など多くの史跡・名所も有する第3地区。中なかいいネ!地区別計画の目標のひとつである「身近な地域に交流の場があるまち」を目指して、第3地区社協では、ひとり暮らし高齢者の方を対象にした、「ふれあいサロン」を開催しています。

第2木曜日の午後、麦田地域ケアプラザに皆さんが集まると、まずは気功を中心としたストレッチ体操をします。普段なかなか動かすことのできない筋肉をほぐし、リラックスした気持ちになります。その後、毎月、折り紙細工・歌・落語など、さまざまなプログラムを民生委員さんが中心となって行っています。

毎年3月には地区内の横浜訓盲学院の生徒さんが、地域活動の一環としてサロンでマッサージサービスと健康講話をしてくださいます。

「参加者同士で『楽しませる・笑わせる・歌わ

せる』をモットーにこれからも楽しい時間をつくっていきたい。」と地区社協会長の齊藤 憲明さんが話してくれました。



第3地区の地域

上野町、柏葉、鷺山、竹之丸、立野、仲尾台、西之谷町、本牧緑ヶ丘、豆口台、妙香寺台、麦田町、大和町、滝之上・山手町の一部

本牧・根岸地区社協

湾岸沿いに位置する本牧・根岸地区社協。漁業の町でもあり、昔からの風情を残す地区でもあります。そんな本牧・根岸地区社協では、地区内のひとり暮らし高齢者の方を対象に、年6回食事会、年1回バスハイクを行っています。

食事がはじまる前には、必ずちょっとした催しがあり、内容は毎回地区社協の理事さんたちで話し合います。振り込め詐欺への注意喚起や交通安全の呼びかけ、全員で歌を歌ったり、昔懐かしい地元の映像を見たりと、ちょっとしたお楽しみもあります。「多いときは60人近い方が参加し、食事を作るのも大変ですが、みなさんの喜ぶ顔が励みです」と、担い手であり民生委員さんでもある瀬尾さんが話してくれました。

また、バスハイクは、日頃遠出できない方にとって、年に1度の楽しみになっています。毎年、「どこにいくか?」「どんなところなら喜んでもらえるか?」「買い物もできて、おいしいものが食べられて、安全に高齢者の方も移動できる場所!」、と行先を決めるのに、理事の皆さんは悩みます。ここ数年は

なんとかお天気にも恵まれ、参加している皆さんに喜ばれています。「準備は大変だけど、楽しみにしてくれている人がいるからうれしいね」と、地区社協会長の丹羽 博利さんが話してくれました。



本牧・根岸地区の地域

池袋、かもめ町、千鳥町、豊浦町、錦町、根岸加曾台、根岸町、本牧大里町、本牧三之谷、本牧ふ頭、本牧間門、本牧元町、南本牧、矢口台、本牧荒井、本牧原の一部

区社協だより

平成25年度 横浜市中区社会福祉協議会 事業報告

I. みんなで支えあう地域づくりのために

- (1) 福祉の啓発・広報活動
- (2) 中なかいいネ!中区地域福祉保健計画推進事業

II. 住民の主体的活動への支援のための事業

- (1) 地区社協活動への支援
- (2) 地域ケアプラザとの連携・支援
- (3) 地域福祉保健活動への支援事業

III. 福祉教育やボランティア活動の活性化

- (1) 福祉教育の推進
- (2) 中区福祉保健活動拠点及び中区ボランティアセンターの運営
- (3) 災害ボランティアセンター設置に向けた取り組み
- (4) 善意銀行・ボランティアセンター運営委員会の運営
- (5) 外出・社会参加の支援

IV. 福祉の情報提供と相談

- (1) 情報提供
- (2) 相談
- (3) 生活福祉資金貸付事業
- (4) 小災害見舞金・交通遺児援護事業

V. 当事者の組織化、社会参加促進のための事業

- (1) 高齢者福祉
- (2) 障害者福祉
- (3) 子育て支援事業
- (4) 権利擁護事業
- (5) 移動情報センター事業

VI. 法人運営

- (1) 区社協の体制強化
- (2) 6団体事務の運営

平成25年度 一般会計決算報告

	金額(円)
当期収入合計①	70,891,785
当期支出合計②	71,112,046
前期末支払資金残高③	21,375,404
当期末支払資金残高①-②+③	21,155,143

※詳細につきましては、ホームページに掲載します。



“ボランティアにちょっと関心がある”あなたに 「できる時に」「できることを」初めの一步、踏み出してみませんか

中区ボランティアセンターでは、「自分にはどんなボランティアができるのかな?」と考えている方を応援します。秋に向けて、講座や体験プログラムを用意しましたので、ご参加ください。



ちょっとだけボランティアプロジェクトⅠ 「山下公園通り清掃活動&ミニ講座」

歩道の清掃活動とボランティアミニ講座もあります。会社の仲間やご家族でのご参加、大歓迎!!

開催日時 **7/19** **8/16** **9/20** **10:00~11:45** ※雨天中止

集合 **中区福祉保健活動拠点に10:00**
(産業貿易センタービル4階)

持ち物 **軍手**

小・中学生は高校生以上の人と一緒に参加してください。

毎月 第3土曜日に開催しています



おさんぽボランティアプロジェクト

障害のある方々と一緒におさんぽしながら、外出を一緒に楽しむポイント等を学びます。学校や企業の仲間でのご参加、大歓迎!!

開催日時 **7/26** **9/27** **10:00~12:00**

集合 **中区福祉保健活動拠点に10:00**
(産業貿易センタービル4階)



視覚障害者誘導法講座

視覚障害のある方を安全に誘導するための講座です。体験も交えて基礎から楽しく学びます。

開催日時 **10/2・16** (木曜日・全2回)
10:00~12:00

参加費 **200円**

会場 **中区福祉保健活動拠点** (産業貿易センタービル4階)

定員 **25人** 申込開始 **8月11日(月)**より先着順



ちょっとだけボランティアプロジェクトⅡ 「夏休みちょっとだけボランティアプロジェクト」

夏休み期間中に、福祉ボランティア活動してみたい学生の方のための参加プログラムです。

高校生・大学生コース **13コース** 中学生コース **7コース**

高齢者のお話し相手、障害のある子どもの遊び相手、などなど…



ちょっとだけボランティアプロジェクトⅢ 「デコレーションボランティア」

折り紙などで季節の飾りを作り、福祉施設へ届ける活動です。

開催日時 **7/19** **8/22** **10:00~12:00** ①
(日・祝日を除く) **14:00~16:00** ②

会場 **中区福祉保健活動拠点** (産業貿易センタービル4階)



中区手話入門講座

初めて手話にふれる方にぴったりの講座です。歌を交えながら楽しく学びます。

開催日時 **11/10・17** **12/1・8**
10:00~12:00 (月曜日・全4回)

参加費 **400円**

会場 **中区福祉保健活動拠点** (産業貿易センタービル4階)

定員 **30人** 申込締切 **10月24日(金)**まで
※応募者多数の場合は抽選

各講座のお問い合わせ・お申込みは…

中区ボランティアセンター

TEL:045-681-6664 / FAX:045-641-6078

Email: volunteer@nakasha.net ※FAXでお申込みの場合は、到着確認をお願いします。

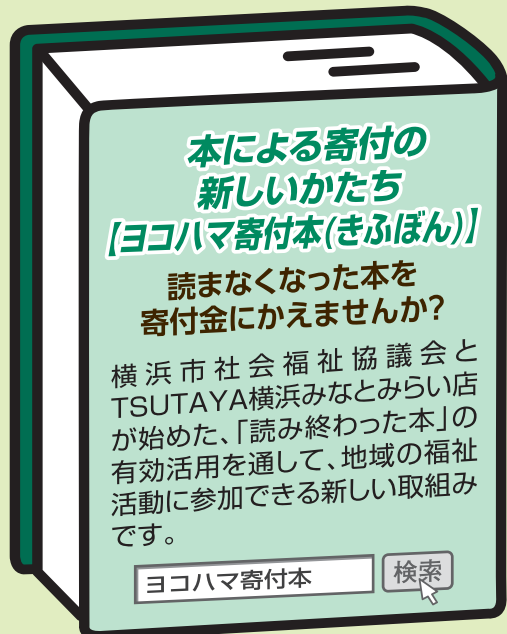
善意銀行にご協力ください!

地域福祉事業を推進するために区民のみならず企業・各種団体のみならず、額の大小を問わず善意の寄付を年間を通じて募集しています。

例えば… ●バザーや催し物などの収益金の一部を
●暑気払い、懇親会やイベント会費の一部を
ご寄付いただくと…

- ◆所得税や法人税の優遇措置が受けられます。
- ◆広報よこはま・なか区版に、ご寄付いただいた方のお名前を掲載させていただきます。
- ◆ご寄付に対しましては、感謝状の贈呈や、継続してのご寄付・高額のものについては、中区社会福祉大会における社会福祉功労者顕彰の対象とさせていただきます。

善意銀行についてのお問い合わせは
中区社会福祉協議会 TEL:045-681-6664



ヨコハマ寄付本

検索